

児童館	活動名	実施回数	参加人数										内容	成果と課題					
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計				
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人							
子ども育成機能	(2) 遊びの教室活動																		
	コマあそび	24		6	219	3	7							235	巻き方、持ち方、投げ方、片付け方などの基本から技を練習する。	上級生が指導者となり、コマの回し方などを教えてくれたので、コマを通して交流が深まった。途中で飽きてしまう子どももいたので、次年度は検定を行い、コマに取組む子どもを増やしたい。			
	オニム大会	1		1	11	3								15	館内でオニム大会を行う。	大会というところもあって、みんな真剣に試合に参加していた。普段参加しない子どもも参加していたので、ブロックオニム大会への意欲につなげたい。			
	中高生の卓球	20												0	17時以降「中高生の時間」を設けて、中高生が卓球やサークル活動等が出来るようにしている。	今年度は中高生の来館がなく、参加者はいなかった。			
	(3) 行事活動																		
	ヤクルト(お腹の健康教室)	1				28		12					4		44	ヤクルトの方から腸内環境について学ぶ。	便についてや腸についての説明が分かりやすくお話されていたので、子ども達も楽しく学ぶことが出来た。		
	エコの日	12		6	215	3	12								238	毎月16日「エコの日」として、遊びやクイズを通して、ゴミの分別の仕方を学ぶ。	遊びながら学ぶことで子ども達も楽しく取組むことが出来た。また「南都まち美化事務所」の方からお話をいただいたことで、より詳しくエコについて学ぶことが出来ている。		
	認知症サポーター講座	1				31		7					4		42	認知症の対応について、子どもができるサポートを学ぶ。	クイズを通して、認知症の症状や行動について学ぶことが出来た。大半の子ども達が認知症のことを知らなかったので、今後も引き続き講座を行い、子ども達に周知していきたい。		
	おぼけやしき	1	12	38	2	24							39		3	118	劇団の方と高学年クラブで話し合い、テーマ等を決め、準備して作り上げた「おぼけやしき」に入り、楽しむ。	宣伝の方を入れたこともあり、たくさんの方に参加していた。毎年のように入らない子どももいた。今回は3段階のレベルを設けて、どの世代の子ども達も参加できるようにした。幼児さんも入ることが出来たので、保護者にも喜ばれた。	
	楽気クリスマス会	1	10	24	3	7							18		4	66	学童クラブや高学年クラブの子ども達を披露する。練習の成果もあって、上手に踊っていた。今回初めて「ディアボロ」や「ギター演奏」を取り入れたが、子ども達は楽しんで見ていた。定番のビンゴ大会は好評で、毎回盛り上がりがある。	学童クラブや高学年クラブの子ども達が、ダンスを披露する。練習の成果もあって、上手に踊っていた。今回初めて「ディアボロ」や「ギター演奏」を取り入れたが、子ども達は楽しんで見ていた。定番のビンゴ大会は好評で、毎回盛り上がりがある。	
	節分行事	1				12										12	「節分の日」として、2チームに分かれて鬼の「的入れ」を行う。	2チームに分かれて的にどちらが多くボールを入れられるかを競い合った。途中から鬼が登場して、子ども達は楽しんで鬼胎児をしていた。	
	バレンタイン工作	1				15										15	「バレンタインデー」として、紙コップとお花紙で入れ物を作る。	工作が苦手な子どもは、なかなか上手く作れなかったが、得意な子どもがサポートすることで、最後まできちんと完成させることが出来た。	
	お店屋さん	1	10	27	6	11		1	24		2	4				85	高学年の実行委員が準備し運営するお店に、参加者がチケットを持って買い物をする。また、工作やガチャボンも楽しむ。	ブラバン工作・キャンディレイ・ガチャボン・だしのコーナーを行う。コロナ感染予防のために時間短縮と多くの子ども達が参加できるように、ブラバンは色をつけずに行ったが、それでも子ども達は喜んでた。高校生のボランティアが参加してくれたので、人手があり、とても助かった。	
	親子で食育	1	3	5	1								10				19	「京食知恵袋の会」の方の指導のもと、実際に調理をしながら、親子で食について学び、考える。	食について学ぶ機会があまりないので、参加者の方からは「勉強になった」と言う意見が多数あった。また簡単に調理出来るように工夫されているので、実践しやすいことも喜ばれていた。
	(4) クラブ活動																		
	高学年クラブ	25		1		84	12										97	4年～6年生までの高学年が自分達で年間計画を立てて、「お店屋さん」や「おぼけやしき」「児童館まつり」等さまざまな行事を企画、準備、運営する。	クラブ活動や忙しくて、なかなか揃わないときもあったが、メンバーは協力して企画・準備を行い、行事を盛り上げてくれた。
	けんだまクラブ	24		4	296	5	10	4									319	さまざまな技の練習をし、友だち同士で教え合い、競い合えた。	最初はお皿に玉が乗らない子どももいたが、練習を重ねることで、上達した。技にも挑戦し、クリアする子どもも増えてきた。友達同士で教え合い楽しむ姿も見られた。
	チャレンジクラブ	21		4	386	1	43										434	オリジナルの作品が出来るので、子ども達は喜んでた。工作が苦手な子どもには職員がサポートしながら行うので、最後まで取組んでいた。	オリジナルの作品が出来るので、子ども達は喜んでた。工作が苦手な子どもには職員がサポートしながら行うので、最後まで取組んでいた。
	きりがみクラブ	24		11	364		16										391	折り紙をはさみで切って、作品を仕上げる。	好きなイラストの型紙を選んで、折り紙と一緒にはさみで切って作品を作る。時々失敗もしていたが、徐々にはさみの使い方も上手くなり、少し難しい作品も作る事が出来た。
	オニムクラブ	24		5	208	7	17	4									241	ブロックオニム大会の参加に向けてオニムに親しみ、技術の向上を図る。	大会が近くなると、子ども達は大会出場を目指して、一生懸命練習をしていた。クラブがない日でも、自主的に練習をして、試合への意欲を高めていた。
(5) 地域間交流促進活動																			
第2ブロックオニム大会	1		2	1	3												6	地域の体育館で各館の代表選手が対戦する。	初めて大会に出場する子どもも多く、とても緊張している様子だった。普段の練習の成果を発揮するよい機会となった。またオニムを通して他館との子ども同士の交流が出来た。
合計	184	35	134	1798	151	136	9	101	2	11				2377					

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成 果 と 課 題	
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人			
子 ど も 育 成 機 能	防犯教室	1		1	25		4		6				36	警察署の方から防犯について学ぶ。また、平安レディースさんより、「いかのおすし」についてのお話を聞き、そのあとダンスを踊る。	今回はDVDを観ながら不審者への対応を学んだ。内容も分かりやすかったので、子ども達も防犯について再認識することが出来た。
	交通安全教室	1		1	16		1		3				21	警察署の方より、正しい歩行の仕方などをパワーポイントを見ながら学習する。ホワイトボードの絵を見ながら、質問に対して子ども達が答える。	今回はワークシートを行ったが、低学年には難しかった。交通に関する間違い探しやクイズなどの方が子ども達にとって分かりやすいので、次年度は検討する。
	水害訓練	1			26		11						37	水害を想定して訓練を行う。	子ども達と水害の際の避難の仕方を確認する。浸水想定区域内に該当することもあり、実際に団地の3階部分まで、子どもと一緒に避難する訓練をした。
	平和について考えよう	1			24								24	子どもたちと戦争をテーマにしたDVDを観て、平和について考える機会とした。	子どもたちにもわかりやすい内容のDVD(きくちゃんとおオカミ)であったので、平和と戦争について考え、見終わった後や家庭でも話題となった。
	避難訓練	12		2	210				4				216	一年を通して、月に1回、火災・地震・防犯訓練を順番に行う。	子ども達と毎月訓練を行うことで避難の仕方を学んだ。訓練を重ねることにより、自分自身を守るためにどうすべきかという意識も高まった。
	合 計	16		4	301	0			13			0	334		
子ども育成機能 合 計	200	35	138	2099	151	152	9	114	2	11		2711			

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

	活動名	実施回数	参加人数										内 容	成果と課題			
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア					合計		
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人					
子ども 家庭 活動	ふあふあくらぶ	22	4								4			8	乳幼児親子を対象としたクラブ。第2・4・5金曜日に1時間の設定で、体操・手遊び・季節の工作・運動あそびなどを行う。	幼稚園が休みの日や長期休暇中に参加される方が、何人かおられた。工作や運動あそびなどに参加して、子ども達は楽しんでいた。	
	もこもこくらぶ	38	12								35			47	乳幼児親子を対象としたクラブ。毎週月曜日に1時間の設定で、体操・手遊び・季節の工作・絵本の読み聞かせなどを行う。	保育園や幼稚園に入園するまでの期間に利用される方が多かった。継続して来てもらえないのは残念だが、利用されている間は、子ども達ものびのびと過ごしていた。	
	キッズやまのもと	20	72	1				4	66						143	山ノ本こども園との共催で、工作やふれあいあそびなどを行う。	保育園と共催で行うことで、充実した内容を企画することができたが、参加者が少ないのは残念。
	ばんダっこクラブ	38	7		3			4	17						31	お母さんが主体となって行うクラブとして、工作や手芸などを通して交流を図る。	子どもが幼稚園や小学校に行っている間に、おしゃべりをしに来られる方もいた。話をするだけでもスッキリして帰られた。
	あみものひろば	11							48						48	地域在住の講師の方を招き、編み物を参加者に教えていただく。	季節ごとに様々な作品を教えてください。参加者の方は、自分が作りたいものを作られている方もいて、皆さん自由に取り組んでおられた。
	合 計		129	95	1	3	0	8	170					0	277		
家庭 支 援 活 動	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容		件数	つないだ機関等		件数			
		乳児 幼児 小1～3年（自由来館） 小1～3年（学童） 小4～6年（自由来館） 小4～6年（学童） 中学生 高校生	31 8	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 }				39	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { 子育て・家庭相談 }		36 3	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { }		39			
		件数 計	39	-				39	-		39	-		39			
		グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容		成 果 と 課 題							
(4)子育てグループを育成・支援する活動																	
推 進 活 動	(5)子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題									
		スマイル	3	「南区子育て支援ルーム」を利用される方への対応・子どもの見守り。				再開されてからは利用者も増えて、毎回賑わっていた。									
		「京都市家庭ごみ優良指定袋 無料引換券」の引換え	随時	ごみ袋を受取りに来られた際に、乳幼児対象の行事のお誘い・お知らせをする。				引き換えの際、児童館の行事や取り組み・幼児クラブの案内をお伝えすると、皆さん興味を持っておられた。									
		おもちゃや子供服の回収	随時	不要になったおもちゃや子供服を回収する。				幼児クラブの保護者や地域の方が、主に活用されていた。									
		10代・20代前半のパパママ 応援事業	随時	若い子育て世代の保護者を対象に、子育ての喜びや悩みを共感できる、仲間作りの支援を行う。				若い年齢層の方がおらず、開催出来なかった。									
マタニティウェアの回収	随時	不要になったマタニティウェアを回収する。				持参された方はいなかった。											

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

令和5(2023)年度 児童館事業年間活動報告書 (19山ノ本)児童館

地域	基	(1)地域住民との交流を促進する活動	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題					
						乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生			大人	合計			
							自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ								
福祉	本	社	活	進	機	能	シニア3B	22	山ノ本児童館						147	147	京都3B体操協会	講師の方が、道具を使って体操を指導されている。音楽に合わせて体を動かすので、楽しんで参加されている。毎年大会にも出場されており、皆さんハツラツとされている。
							シニアストレッチ体操	21	山ノ本児童館						206	206		ゆったりとした動きの体操なので、無理なく参加されている。毎回お話をしながら体を動かして、皆さんの憩いの場となっている。
							ほっとすぱーす	12	山ノ本児童館						65	65		地域の方や乳幼児の保護者を対象に、簡単な作業などを行う。手軽に作れるものなので、皆さんに喜ばれている。工程が難しい場合は、職員がサポートしながら行っている。
							みなみへず	6	南区健康作りサポーター健康チャレンジ	248					75	323	山ノ本児童館 山ノ本こども園	体操を通して、地域の方とふれあう良い機会となっている。園児たちも毎回元気に参加している。
							世代交流 ひだまりの会	1	山ノ本児童館	21		29	9		12	71	山ノ本こども園	子ども達と地域の方との交流の場となっている。遊びを通してふれあうことで、子ども達と地域の方とのつながりを深めている。
							おばけやしき	1	山ノ本児童館	12	38	2	24		42	118	龍谷大学 劇企画バララン翠光団	宣伝に力を入れたこともあり、たくさんの方に参加していただけた。毎年飾って入れない子どももいたので、今回は3段階のレベルを設けて、どの世代の子ども達も参加できるようにした。幼児さんも入ることが出来たので、保護者にも喜ばれた。
							下・南ブロックやんちゃフェスタ	1	下・南ブロック児童館 学童保育所		2	7				9	各種団体	梅小路公園で行う。工作コーナーやエアートランポリンなど、たくさんコーナーがあったので、子ども達はとても楽しんでた。
							末広会(卓球)	40	末広会						192	192		無理のないように自分のペースで体を動かされていることもあって、皆さんとてもハツラツとされている。
							楽気クリスマス会	1	山ノ本児童館	10	24	3	7		22	66	龍谷大学	学童クラブや高学年クラブの子ども達が、ダンスを披露する。練習の成果もあって、上手に踊っていた。今回初めて「ディアポロ」や「ギター演奏」を取り入れたが、子ども達は楽しんで見ていた。定番のビンゴ大会は好評で、毎回盛り上がっている。
							第2ブロックオニム大会	1	第2ブロック		2	1	3			6	南区の児童館	初めて大会に出場する子どもが多く、とても緊張している様子だった。普段の練習の成果を発揮するよい機会となった。またオニムを通して他館との子ども同士の交流が出来た。
							公園であそび隊	4	山ノ本児童館 中唐戸児童館	7	1				8	16	山ノ本こども園 上島羽保育園 村山保育園	1回目は雨天のため中止となったが、それ以降は天候も良く、シャボン玉や魚釣りなど、子ども達も喜んで遊んでいた。
							イオンに児童館がやってきた	1	中唐戸児童館・洛陽児童館・祥豊児童館・吉祥院児童館・唐橋児童館・山ノ本児童館	44					39	83	洛南イオン 南区役所	乳幼児親子が気軽に遊びに来れる場になっており、子ども達は工作や魚釣りをして楽しんでいた。エプロンシアターでは、子ども以上にお母さん方が真剣に見ておられた。
							親子みんなであそぼう!	1	南区子ども問題連絡会 南区社会福祉協議会 山ノ本児童館	37					39	76		交流あそびのあとは、学区ごとに分かれてお母さん同士で交流をする。子育ての相談が出来る場となっているので、悩みや苦労などを共有することで、今後の子育てへの活力となっている。
							児童館まつり	1	山ノ本児童館	20	32	1	10	2	41	106		フォトコーナーや遊びのコーナーを設ける。フォトコーナーでは、家族で記念写真を撮らされていたり、遊びのコーナーでは、幼児さんも楽しめるように工夫していたので、乳幼児親子にも喜んでいただけた。
							世代を超えた音楽交流会	2	上島羽南部いきいき市民活動センター		4	17	11		74	106		よし笛の演奏や紙芝居など、子ども達にも分かりやすい内容だったので、興味を持って見ていた。高学年クラブからは、「ダンス」を披露して、地域の皆さんにも喜んでいただけた。
									合計	115	—	399	103	60	55	9	2	962

令和5(2023)年度 児童館事業年間活動報告書 (19山ノ本)児童館

地域	基本活動	(4)児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議/取組頻度		議題/取組内容		成果と課題			
			スマイル		南区の児童館		年3回程度(各館)		「南区子育て支援ルーム」を利用される方への対応・子どもの見守り。		本格的に再開したこともあり、たくさんの方が参加されていて、皆さん喜んでおられた。			
			4か月健診でのPR活動		南区の児童館		年4回程度(各館)		健診に来られた保護者に、児童館の宣伝をする。		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止。			
			イオン洛南店児童館PR活動		唐橋児童館・中唐戸児童館・洛陽児童館 祥豊児童館・吉祥院児童館・山ノ本児童館		年3回		洛南イオン内のスペースにて、ゲーム遊びや工作・お楽しみシアターなどを行う。		本格的に再開したので、たくさんの方々の参加があった。子ども達も工作やエプロンシアターを見て、楽しんでた。			
			基幹ステーション会議		上鳥羽保育園・村山保育園・山ノ本こども園 中唐戸児童館・山ノ本児童館		年2回		事業計画や企画内容の話し合い・役割分担など。		昨年度から引き続き担当されている先生もおられ、会議での話し合いがスムーズにいった。			
基幹ステーション研修		上鳥羽保育園・村山保育園・山ノ本こども園 中唐戸児童館・山ノ本児童館 上鳥羽小学校校長・上鳥羽絆会会長 民生委員会会長・南区社会福祉協議会		年1回		心理学をもとにした「子育て講座」を講師の方をお招きして研修を行う。		サイグラムを活用して、子どもの性格などがある程度把握することが出来るので、子育てや保育を行うにあたり、とても役立つものであった。						
福祉	促進	(5)地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先(団体・機関等)		成果と課題					
			会場提供		卓球		末広会		場所提供することにより、地域の方々に児童館の認知が広がり、職員との交流もより深まった。					
機能	推進	(6)地域調査活動	調査名		調査目的		調査対象		調査主体		調査方法		成果と課題	
			児童館利用者アンケート		参加者の意識調査		児童館利用者とその保護者		京都市社会福祉協議会		配布・回収		・利用者の思いの把握に役に立った。	

広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
児童館だより	月1回	地域住民、上鳥羽・祥栄小学校、 関連施設 (保育園・支援センター・南部いきいき市民活動センター・南区社会福祉協議会・吉祥院図書館)	掲示版・町内回覧・小学校から各家庭に配布してもらう。	月間行事予定・案内・先月の様子など	学校で全校生徒に配布し、広報としての機能を十分果たしている。行事の参加者が増えるように学童児に友達を誘ってもらったり、遊びに来た時を広報の機会ととらえ、来館に繋げていく。
乳幼児だより		地域住民、関連施設 (保育園・支援センター・南部いきいき市民活動センター・南区社会福祉協議会・吉祥院図書館)	町内回覧・乳幼児クラブ利用者へ配布		乳幼児クラブでの配布や地域の回覧板やHPも閲覧されているので、広報としての機能は十分に果たしている。より分かりやすく様子を伝えるために、活動の写真を載せるなどをして工夫をしている。
学童クラブだより		学童クラブ保護者	学童児童に配布		写真などを活用し、各家庭の保護者に普段の様子や諸行事などの情報をしっかりと伝えている。また、お便りを配信することにより、渡し忘れを防ぎ、保護者にも目を通してもらいやすくなった。
高学年クラブ・入会申し込み書	随時	高学年クラブ登録者 高学年の児童	高学年クラブ登録者に配布 随時応募者に手渡し	案内・参加申し込み	継続をする子ども達に配布する。遊びに来た高学年の子ども達にも声をかけたり、児童館だよりに記載したりして、幅広くクラブを広報した。
学童クラブ・行事チラシ		学童クラブ児童	学童児童に配布		学童だよりに掲載するには情報量が多いものを、別途チラシを作成し、配信した。保護者には直接目を通してもらえるので、行事の把握をしてもらった。
キッズやまのもと・行事チラシ		乳幼児クラブ・ キッズやまのもと参加者	取組み参加者へ配布		おたより以外にもチラシを作成し、遊びに来られた乳幼児親子に配布する。お母さん方にも行事の把握をしてもらいやすくなった。
基幹ステーション事業ポスター・チラシ		地域住民、関連施設 (保育園・支援センター・活動センター)	掲示版、取組み参加者へ配布		公園であそび隊のポスターやチラシを作成し、各保育園や児童館で配布してもらう。乳幼児クラブで声をかけたり、別の行事で配布したりして広報した。
ブロックやんちゃフェスタ チラシ	年1回	地域住民 上鳥羽小学校児童	掲示版、小学校から各家庭に配布 してもらう。	まつりの案内・参加申し込み	本格的に開催をするにあたり、おたよりに掲載したり、チラシを手渡しするなどして広報した。
児童館まつりポスター・チラシ		地域住民 上鳥羽・祥栄小学校児童	掲示版、小学校から各家庭に配布 してもらう。		チラシは児童館だよりと一緒に、全校生徒に配布してもらったこともあり、より多くの子ども達に行事を知ってもらえた。
お店屋さん ポスター・チラシ	年1回	地域住民・上鳥羽・祥栄小学校児童	掲示版、小学校から各家庭に配布	お店屋さんの案内	チラシは児童館だよりと一緒に、全校生徒に配布してもらったこともあり、より多くの子ども達に行事を知ってもらえた。
楽気クリスマス会 ポスター・チラシ	年1回	地域住民・上鳥羽・祥栄小学校児童	掲示版、小学校から各家庭に配布	楽気クリスマス会の案内・参加申し込み	チラシは児童館だよりと一緒に、全校生徒に配布してもらったこともあり、より多くの子ども達に行事を知ってもらえた。
おばけやしき ポスター・チラシ	年1回	地域住民・上鳥羽・祥栄小学校児童	掲示版、小学校から各家庭に配布	おばけやしきの案内	チラシは児童館だよりと一緒に、全校生徒に配布してもらったこともあり、より多くの子ども達に行事を知ってもらえた。
南子どもはぐくみ局 『親子で遊びに行ける場所・行事予定表』	月1回	地域住民	南はぐくみだよりに掲載	月間行事予定・案内	乳幼児親子に児童館の活動を知ってもらうため、毎月南はぐくみだよりに行事予定を掲載している。おたよりを見て来られた方もおられた。
洛南中学校 中高生の卓球利用についてのポスター掲示	年1回	洛南中学校生徒	学校内に掲示	中高生の卓球利用について	広報はしているが、今年度も参加はなかった。